



ひと口赤ちゃんメモ

～子どもはどうやってことばを獲得するの？～
「Baby☆Channel」での佐藤先生のお話をご紹介します。

第1回：「赤ちゃんはお母さんの真似をしながら、ことばを覚えるの？」



Q 赤ちゃんはいつ頃からことばを話し始めるの？

A. ことばを話し始める時期は、子どもによって少しずつ違います。
早い子供で10ヶ月くらい、遅い子どもで20ヶ月くらいと差があります。
実はあの有名なアインシュタインはことばの獲得が大変遅かったと言われていいますので、
獲得の遅いお子さんがいても心配はいりません。

Q 5歳児はどのくらいの単語を知っているの？

A. 単語は少しずつ増えていきますが、1歳半頃から爆発的に単語量が増えます。
英単語の獲得を例にとると、5歳までにおよそ3,000語、13歳までには20,000語が
使えるようになり、20歳の成人はおよそ50,000語を使えると言われます。
現在の中学校3年間での必修英単語が100語、3年間の教科書で使われている総語数が
約900語という数と比較すると、母語で獲得する単語数の多さに驚かされますね。
同時に、中学校で学習する語はもっと数を増やしても良いのではないかと考えられます。

Q 赤ちゃんはどうやってことばを覚えていくの？お母さんの真似をして覚えるの？

A. 赤ちゃんはお母さんのことばを聞いて、一つずつ真似をしながら覚えていくのではなく、
自分でことばの規則に気がつき、単語を獲得していきます。
例えば英語でbookの複数形はbooksというように、「s」を語尾につけて複数形を作ると
いう規則があります。この規則を使って、2歳くらいの子どもは、mouse (ねずみ) の
複数形を誤ってmouses (正しくはmice) と発話してしまふことがあります。
周りの大人たちは決してこのような語は使わないので、子どもは自分で見つけた規則を
使って、発話していると分かるのです。

★まとめ★

赤ちゃんは、決してお母さんの真似だけをしながらことばを覚えて
いくではありません。また、ことばの獲得は習慣ではなく、生得
的に備わっている能力をもとにして行われています。



いかがでしたか？ニュースレターはこれからもお届けしていきます。
どうぞ、次回のお便りをお楽しみに。